

青山

AOYAMA

梅窓院通信

No.39 2008/10/01 十夜号

住職挨拶

梅窓院第二十五世

中島 真成

十夜号をお届けするこの季節、秋も本番となりますが、同時にこの一年も間もなく過ぎ去るのか、などと思う頃でもあります。

今春から四回にわたり連載して参りました薬谷副住職による「関東十八檀林特集」が今号で最終回を迎えます。十八檀林の交流を図る動きが起き始めると聞きましたが、浄土宗にとって大切な名利ばかり、この特集が少しでもその役に立てばと願う次第です。

さて、梅窓院が八月三十一日に郡上市から市政功労者として感謝状をいただきました。来春の七か町合併による郡上市市制五周年記念事業の一貫としての表彰でした。

ご存じのように岐阜県の郡上は梅窓院の開基、青山氏が十八世紀半ばの郡上一揆後から明治維新まで治めていた城下町で、梅窓院とは深い関係にある町です。

そして郡上といえは皆様もご存じの「郡上おどり」です。毎年六月に青山外苑前商店街振興組合の主催で行われ、梅窓院が境内を提供させていただいています。

今年で十五回目となりましたが、最近は境内からあふれるほどの人で賑わいます。いくつものおどりがありますが、簡単なものも多く、免状制度も整っています。私でも免状をいただけたくらいですから、決して難しくはありません。梅窓院での「郡上おどり」でも免許状を取れますので、来年六月、みなさんも挑戦してみたいかがでしょう。

十夜法要

芋煮会

十夜に寄せて

仏教では「一切衆生、悉有仏性」といって、全ての人々は仏になれる性質が備わっていると説きます。

しかし、私たちは貪(貪り)・瞋(怒り)・痴(愚かさ)に代表される煩惱によって、自身が仏になれる性質が覆われてしまい、いつも自分中心に物事を考えてしまいがちです。

日頃の自身の行いを振り返り、至らぬ点は無いだろうか反省し、今ある当たり前の幸福に感謝する心を忘れないことが大切です。

阿弥陀様を信じ、お念仏を称え続ける事で、自然と「反省」と「感謝」の念が湧きあがるようになり、それまで煩惱で覆われていた仏性が、少しずつ顔を見せ始めます。

昨今、親子関係や人間関係の希薄さが問題視されておりますが、このお十夜をきっかけとして、「人との絆」の大切さというものを考える一助となってくれば、これ程幸いな事はありませんし、五穀豊穡のお礼の気持ちも込めて、芋煮会などもありますので、心身共に温かな気持ちになって頂けたらと思っております。

お十夜は、阿弥陀様が救いの道を示してくれた事に対する感謝の気持ちを表し、お念仏の功徳を積み、そして追善供養としてご先祖様に振り向ける法要でございます。

お念仏をお称えし、「反省」と「感謝」の念をもって、共にお十夜を盛り立てていきたいと思っております。

お誘い合わせのうえ、沢山の方々がご参りして下さいをお待ちしております。

日時：十一月十五日(土)

十夜法要

午後四時〜 本堂

法話

午後五時〜 本堂／津村侑弥上人

芋煮会

法話終了後 境内・観音堂エントランス

参加申込方法

同封の葉書に人数を記入の上、ご返送下さい。



平成19年度、十夜法要の様子。

十夜回向に関するお知らせ

十夜法要では、「塔婆」と「短冊」のご回向が選べます。それぞれ申込方法・料金が異なりますのでご注意ください。またご回向は「〇〇家先祖代々」のみとさせていただきますのでご了承下さい。

塔婆回向	一霊	7000円
短冊回向	一霊	3000円

お申込方法

塔婆一同封葉書に記入の上、11月11日必着でお申込下さい。
短冊一同封の「書き方例」をご参照下さい。

お支払方法

同封の振込用紙で郵便局にてお支払頂くか、当山受付までお持ち下さい。銀行・コンビニでの支払は出来ません。ご不明な点は梅窓院受付までお問い合わせ下さい。

太田ゆうき特別ライブ

今年は芋煮会のゲストにタレントの太田ゆうきさんをお招きして特別ライブを開催します!



◆◆◆◆プロフィール◆◆◆◆
太田ゆうき(タレント)
2007年4月よりアーティスト活動を始め、秋葉原、赤坂を中心にライブ活動を行う。
グラビアDVD「うきうきDVD」やCD発売など多彩なジャンルで活躍中。
愛知県出身、趣味と特技はロンダート・絵心クイズ・彫刻・絵画・カメラ

芋煮会

今年もあたたかいお料理を用意して皆様をお待ちしております。ご家族揃っておでかけください!



おなじみ、具だくさんの芋煮鍋



熱々の芋煮をほおぼりながらの楽しいひと時。

東十八檀林

KANTOU JYUHACHI DANRIN

江戸時代に浄土宗僧侶の養成を目的に定められた十八のお寺。その成り立ちから講義内容まで、昔のお坊さんへの道を紹介した連載特集もいよいよ最後となりました。最終回は学寮生活について見てみましょう。

副住職 藁谷 真敬

●学寮の生活（後編）

檀林に於いては法間修行時に席が定められ、これを学席と言いました。この学席の高下によって一宗の僧徒は尊卑の礼を執ることになります。

学席は選択部以上の内座と名目部みよくぶ頌義部じゆぎぶの外座に分け、更に内座を老分席（月行事）、一文字席、横木間席（扇間）、縁輪席、一番輪より十四番輪に至るまでにしました。しかし、一番論より十四番論は、名があり、法間の出座は出来ましたが、正席はなかったため、中座と称されました。その番輪を除いた内座を上座と称しました。

今、その上座を詳細にみると、

一、縁輪席・六十六僧、学臘二十年の礼賛部から入席老輩と称し、上読法間に出席し、貫主に対答せらる、寺院住持の声もかけられる。

一、横木間席・三十四僧、一文字の次席。一文字、縁輪の二席は法間の席が向座になり、この座が横木に列する為にこの名が由来する。扇之間とも称する。

一、一文字席・三十八僧、老分の次位。法間の席が貫主及び老分と同列班にあるので一文字、または同席とも称す。大衆を指南・教授するを任とする。

一、老分席・十二僧。僧衆の上座であり、学業・法義を督正する、一か月の交番を以て教学の事務を掌理するをその任とする為に、月行事とも称する。最高の顕要の地位である。左記の月行事席（老

分）の首座を学頭といいます。住職を除いた一山の首長であり、学寮生の目指す頂点であります。

また、学寮生活は平素の宗乗の学問研究の他、僧侶としての実践の修行も課せられました。夏冬の両安居等であり、安居とは僧が一定期間、外出せず道場内で修行する事をいいます。通常は夏安居は旧暦四月十六日～七月十五日までの三か月、冬安居は旧暦十月十六日～翌年の正月十五日までの九十日間あります。檀林では九部修学中の安居であるため、期間が短縮され夏安居は四月十五日～六月二十九日、冬安居は十月十五日～十二月十五日までとしました。安居中修行者は經典の講義を聴聞したり、法談をしたりして自らの修行に励みました。寮生はこの両安居には必ず出席せねばならなかったためです。この他、修行中に五重・両脈・布薩ふさくの加行けぎょうもありました。因に、五重相伝の行の一端を覗くと、前行は毎年八月一日から百か日間であり、毎日朝晩五百礼、十一月十七日から一週間は毎日三千礼の大苦行となる。また、連日三部経の読誦、六時礼賛を本堂で二座、各寮で三座行われた。これも所化から能化へ昇階する一過程でありました。

以上、十五歳で登山し、大衆帳面に着帳した掛錫の寮生の日課は、一掃除・二勤行・三学問を実践し、学徳兼備を志し、山内役職四百余人の薫陶を受け、同衆三千有余名と最終学席目指して切磋琢磨したのであります。



群馬県太田の紫衣檀林、大光院。今年の5月に団体参拝で訪れました。



埼玉県川越の檀林、蓮馨寺。昨年5月、団体参拝でお参り致しました。

青山散歩道 ～特別編

今年4月、外苑前郵便局の隣に「パサージュ青山」がオープン。

煉瓦の小路がかわいらしい一角から、お食事のできるお店を紹介します。

また、同時に「東急ステイ青山プレミア」もオープンし、

宿泊もできるのでとても便利になりました。皆様ぜひご活用下さい!



④梅の花 青山店

営業時間/昼 11:00～16:00 (L.O.15:00)

夜 17:00～22:00 (L.O.21:00)

席数/90席(個室8部屋) 定休日/なし

電話/03-5412-0855

湯葉と豆腐を中心に、お客様の健康を考えて安心してお召し上がり頂ける素材を丁寧に手作りしております。



個室ではゆっくりと食事の時間を楽しめます。



ランチやディナーもあります。



フランス修行時代にヨーロッパで最も権威のある「アルパジョンコンクール」で日本人最年少優勝した高木康政シェフが、パサージュにケーキショップを出店。コーヒー・紅茶とケーキを店内で召し上がれます。

①ラ・メゾン・ドゥ・タカギ

営業時間/火～土 11:00～22:00 (L.O.21:00)

日・祝日 11:00～21:00 (L.O.20:00)

席数/60席 定休日/なし TEL/03-6273-1802

HP:<http://www.la-maison-de-takagi.com/>

本場イタリアの3つ星レストランで修行を積んだ、シェフ佐藤真一と、シェフパティシエ梅田善友の息の合ったコンビが提供する魅惑のフルコースが楽しめる情熱のレストラン。



隣接するエステサロン「カメラコート」、フローラルデザイン「ケイトローズ」とのコラボレーションでプライダルメニューもご提案しております。

⑥イル・デジデリオ

営業時間/ランチ11:30～15:00 (L.O.13:30)

ディナー17:00～23:00 (L.O.21:30)

席数/着席66席、立食200名様

個室/有り 定休日/なし

TEL/03-3470-1070 FAX/03-3470-1090

HP:<http://www.ildesiderio.jp>

⑤コンチネンタルキッチン モンテ アズル

営業時間/ランチ11:30～16:00(最終入店14:30)

(ブッフスタイル、お一人様¥1800/90分)

ディナー18:00～23:00 (L.O.22:00)

席数/40席 定休日/なし

TEL/03-6807-0654



彩り鮮やかなお料理が食欲をそそります。



目印は入り口のハムセラー。生ハムとバリエア目当てのレピーターが殆どで、ランチ・ブッフェも大好評。



③パニーノ ジュスト 青山店

営業時間/11:00～23:30 (L.O.23:00)

土日祝11:30～22:00 (L.O.21:30)

席数/44席 定休日/なし

TEL/03-5771-8801

HP:<http://www.nenohi.com/>

ミラノ発パニーニ専門店。長期熟成(18ヶ月)されたバルマ産生ハムは一度食べて頂きたい美味しさです!



テラス席が気持ちの良い季節です。是非どうぞ。

②ママンテラス東京

営業時間/11:00～22:00

席数/40席 定休日/なし

TEL/03-6383-4966

※その他情報は弊社HPをご覧ください

HP:<http://www.maman.jp>

玄米と旬野菜の味わい…
体も心も軽くなる“自然のごちそう”
をご用意してお待ちしております。



レストランで使用されているオーガニック食材や100%植物性のナチュラルスイーツも販売しています



都心でありながら喧騒を離れた、品格ある街、青山で極上のステイをお楽しみください。

⑦東急ステイ青山プレミア

営業時間/24時間 年中無休です。

部屋数/170室

HP:<http://www.tokyustay.co.jp/hotel/AO/>





行事予定

第45回念仏と法話の会

十月二十七日(月)

午後十二時より 受付開始

観音堂エントランス

別時念仏 本堂

法話 観音堂

講師 佐賀教区

鏡智院住職 中村一之上人

「法然上人のお念仏」

茶話会 一階控え室

十夜法要

十一月十五日(土)

法要/特別ライブ/芋煮会

法要開始 午後四時より

仏教講座日程変更のお知らせ
ご都合により、本林先生の第二
回目講座日程が変更になりました。

本林靖久先生後期日程

十一月七日(金)→平成二十二年

三月三十一日(火)へ変更

*十二月十二日(金)の講座で

「両墓制と無墓制」の講義を行
います。 ※詳細は別紙参照

発行/梅窓院
発行日/平成20年10月1日
発行人/中島 真成
編集/青山文化村
住所/〒107-0062
東京都港区南青山2-26-38
電話/03-3404-8447
FAX/03-3404-8107
ホームページ/http://www.baisouin.or.jp/
E-Mail/jodo@baisouin.or.jp
題字/中村康隆前浄土門主
総本山知恩院第八十六世門跡